

# 「自然エネルギー100%コミュニティ ワークショップ」 プログラム

日 時：2001年11月9日（金）13時30分～16時30分（開場：13時）

場 所：中央大学駿河台記念館 510号室

（〒101-8324 東京都千代田区神田駿河台3-11-5 電話 03-3292-3111）

交 通：JR 中央・総武線、地下鉄丸の内線「お茶の水駅」、地下鉄千代田線「新お茶の水駅」  
都営新宿線「小川町駅」

参加費：無料

主 催：「自然エネルギー促進法」推進ネットワーク

電話：03-5366-1186 FAX：03-3358-5359 電子メール：gen@jca.apc.org

## プログラム：

- |  |                            |
|--|----------------------------|
| 1. 主催者挨拶   | 13:30～13:35                |
| 2. 事例報告  |                            |
| （1）市民風車を通じた地域参加と市民参加<br>北海道グリーンファンド 鈴木亨                  | 13:35～13:50                |
| （2）産業廃棄物税の創設<br>三重県環境部環境政策課 細田大造                         | 13:50～14:05                |
| （3）東京発自然エネルギー政策の狙いと意義<br>- 東京湾の風車計画を中心に -<br>東京都環境局 千葉稔子 | 14:05～14:20                |
| （4）会場の自治体からの報告<br>（稚内市、立川町、飯田市、川越市）<br>休憩（10分）           | 14:20～14:50<br>14:50～15:00 |
| 3. 基調講演<br>「自治体主導の環境政策の意義」<br>横浜国立大学 諸富徹                 | 15:00～15:30                |
| 4. ディスカッション  | 15:30～16:15                |
| 5. とりまとめと今後の方向性<br>- 『自然エネルギー100%コミュニティ』に向けて -           | 16:15～16:30                |

司会 上岡直見（環境自治体会議）

飯田哲也（「自然エネルギー促進法」推進ネットワーク）

—昨年11月の超党派の国会議員による「自然エネルギー促進議員連盟」発足以来、国政レベルでの自然エネルギー推進の機運は大きく盛り上がってきました。しかし、市民が後押しする「自然エネルギー促進法」は未だ成立していません。

一方で、「自然エネルギー促進法」の導入も、500近い自治体が成立を望んでおり、それら自治体の中では、国の施策に先んじる形で、さまざまに自然エネルギー導入のプロジェクトが始まろうとしています。

分散型自然エネルギーの普及は、地方自治と民主主義を活性化させ、地域の雇用を促進します。わたしたちが進める「自然エネルギー促進法」も、地域で育つ自然エネルギーを支援するためにあると考えます。

今回のワークショップでは、「自然エネルギー100%コミュニティ」の実現を目指し、主に自治体のエネルギー政策に携わる方々を対象に、実際の導入例を検討しながら、地域発の分散型自然エネルギーの導入について考えます。